

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		スーパー（店 長）	単価の動き	・高額商品が売れるということではないが、そこそこのランクの商品が売れており、客の購買意欲は堅調である。
		衣料品専門店（店 長）	来客数の動き	・来客数が少し上向いている。
		家電量販店（店 長）	単価の動き	・パソコン販売が、やや上向き状態にある。
	変わらない	乗用車販売店（従 業員）	競争相手の様子	・新車登録台数をみると当社だけでなく、競合店も上向いている。
		一般小売店〔生 花〕（経営者）	競争相手の様子	・同業者も、販売量は少し増加しているが、売上が減少している。
		一般小売店〔書 籍〕（営業担 当）	販売量の動き	・立ち読み客は多いが、購入客が少ない。また、近隣の競合店も同じような状況である。
		百貨店（営業担 当）	来客数の動き	・イベントがあれば客の動きが活発になるが、それが終わると再び低迷するというので、景気が底ばいである。
		家電量販店（店 長）	販売量の動き	・来客数は増加しているが、下見の客が非常に多く、購入するまでに時間がかかる。
		乗用車販売店（従 業員）	販売量の動き	・販売台数は増加しているが、単価の低下により、売上利益は変わらない。
		旅行代理店（従 業員）	来客数の動き	・国内旅行が中心であるが、来客数はますますであり、成約もそれなりにある。
		タクシー運転手	お客様の様子	・国体の関係で、午前中は少し動きがあるが、全体的には、あまり変わらない。また、自転車通勤が多くなっているため、夜の利用が少ない。
		設計事務所（所 長）	販売量の動き	・分譲宅地の建築条件を外しても、売れ行きが良くならない。
		その他住宅〔不 動産〕（経営 者）	お客様の様子	・価格はかなり下がっているが、事業用、個人住宅ともに、引き続き売れている。
	やや悪く なっている	百貨店（総務担 当）	販売量の動き	・来客数は変わらないが、購買金額が減少している。目的のものしか買わない。
		スーパー（店 長）	販売量の動き	・安くすれば売れるというのではなく、必要なものしか買わないという傾向になっている。
		衣料品専門店（経 営者）	お客様の様子	・秋物のシーズンになり、状況が少し悪くなっている。特に、高級品に対する購入態度は慎重である。また、1品買いの客が中心で、セット買いをしない傾向がますます強くなってきている。
		その他専門店〔C D〕（店 員）	お客様の様子	・販売の低迷だけでなく、セールスした際の客の反応も鈍くなってきている。
		スナック（経営 者）	来客数の動き	・飲食店でアルコールを飲む客が減っている。
	悪く なっている	百貨店（売場主 任）	お客様の様子	・国体開催中のためか、来客数が非常に少ない。
スーパー（店 長）		単価の動き	・来客数は前年並であるが、客単価の落ち込みが大きく、売上高は前年を大きく下回っている。	
コンビニ（店 長）		競争相手の様子	・当店だけではなく競合店においても来客数が減少し、売上が悪くなっている。	
衣料品専門店（経 営者）		来客数の動き	・商店街の空店舗の増加、通行量の減少が顕著である。	
通信会社（企画 担当）		来客数の動き	・来客数が以前の半分ぐらいになっている。	
企業 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		化学工業（営業 担当）	競争相手の様子	・競合先の同業者、自社の販売先ともに、新規の設備導入をしており、生産能力が増強されている。
		建設業（経営 者）	受注価格や販売 価格の動き	・民間工事の落札金額が上昇している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・新たな設備投資やシステム導入には慎重であるが、ランニングコスト削減提案等は検討してもらえ、受注も一部に出ている。
	変わらない	電気機械器具製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・大手企業の設備投資は定期的にあるが、中小企業の設備投資は皆無に近い。
		建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・見積依頼は多少増えているが、小規模工事でも大手ゼネコンとの相見積が増加しており、採算面が厳しく、成約には至っていない。
		輸送業（支店長）	受注量や販売量の動き	・第4週末にかけて、一時的に物流量が増加したが、単価下落のため、売上は前年割れである。
	やや悪くなっている	輸送業（配車担当）	取引先の様子	・どこの営業の方が来られても、今までよりも積極的な営業を展開しており、また、各社とも必死に経費削減に取り組んでいるということが伝わってくる。
		繊維工業（経営者）	取引先の様子	・百貨店、一般ギフト店の売行きが相変わらず悪く、消費が伸びていない。
悪くなっている	広告代理店（経営者）	取引先の様子	・5～6月頃には、多少、明るさが見えていた不動産広告の動きが、パツタリと止まった。	
	公認会計士	取引先の様子	・特に小売業の売上が減少しており、店を閉めたいという相談が増えている。	
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	求人情報誌製作会社（従業員）	それ以外	・良くなったり、悪くなったりという動きが薄れてきて、横ばい状態という感じしかない。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・新規求職者数の対前年同月比が増加したままである。
	やや悪くなっている	人材派遣会社（支店長）	求人数の動き	・派遣の主流であるOA操作業務を中心とした事務系業務の引き合い件数が、前年度に比べて減少している。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・大学新卒者の就職募集の企画をしているところであるが、来春の採用予定が未定という企業がかなり多く、厳しいということが実感できる。
職業安定所（職員）		求人数の動き	・新規求人が14か月連続で対前年同月比マイナスとなり、有効求人数も12か月連続でマイナスとなっている。運輸・通信業は、2か月連続して対前年比増となったものの、前月はプラスとなっていたサービス業がマイナスに転じた。製造業、建設業、卸・小売業、飲食店では、2か月連続で対前年同月比2ケタのマイナスとなっている。	
悪くなっている	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・新規求職者数は3か月前よりも減少しているが、数字に表れない、例えば、電話での問い合わせといったようなことが増えている。	